

急激な社会の変化に対応できる人材を育成する高等教育へ

～2019年度 高等教育関係概算要求～

第4次産業革命、Society5.0など大きな産業構造・社会構造の変化が進むとともに、18歳人口の大幅な減少が予想される中で、我が国の成長・発展を牽引し、新たなイノベーションを創出する人材の育成に向けて、高等教育全体の構造の転換が必要。

このため、①第4次産業革命技術がもたらす変化に対応した人材育成（生産性革命）、②全ての人が元気に活躍し続けられる社会をつくるための人材への投資（人づくり革命）、③大学改革の推進と教育研究力の強化を一体的に進める。

①第4次産業革命技術がもたらす変化を見据えた人材育成

Society5.0に向けた人材育成

生産性革命

文理分断からの脱却

◆ Society5.0に対応した高度技術人材の育成／大学における数理・データサイエンス教育の全国展開 20億円

- ✓ 【大学院、社会人】
産学連携によるサイバーセキュリティ人材、データサイエンティスト等の人材育成
- ✓ 【学部】
大学における数理・データサイエンス教育の全国展開

➡ 数理・データサイエンス等の基礎的な素養を持ち、正しく多量のデータを扱い、新たな価値を創造する人材育成

②全ての人が元気に活躍し続けられる社会をつくるための人材への投資

学びのセーフティネットの構築

人づくり革命

大学等奨学金事業の充実

- ✓ 給付型奨学金の着実な実施 4.1万人（うち新規給付分2.0万人）
- ✓ 無利子奨学金の希望者全員への貸与 57.8万人（うち新規貸与分4.3万人）
- ✓ 2020年度からの高等教育費負担軽減に向けた準備（実施体制の整備、広報・周知）

➡ 貧困の連鎖を断ち切り、意欲さえあれば進学できる社会への変革

リカレント教育の推進

産学連携による人材育成 ◆産学コラボレーション人材育成システム構築事業 19億円（新規）

- ✓ 実務家教員育成プログラムの開発・実施
- ✓ 企業と大学をつなぐマッチングシステムの仕組みの構築

➡ 多様な年齢層の多様なニーズを持った学生への教育体制の整備

③大学改革の推進と教育研究力の強化

大学改革

国立・私立大学の基盤的経費の充実、高専の高度化・国際化

国立大学改革の推進

- ◆ 国立大学法人運営費交付金等 1兆1,286億円（1兆971億円）
- ◆ 国立大学経営改革促進事業 63億円（40億円）

- ✓ 「3つの重点支援の枠組み」におけるメリハリある重点支援の推進や、経営改革に係る共通指標の導入を通じた改革インセンティブの向上
- ✓ 学長の経営改革構想の実現加速のための支援

私立大学等の改革の推進等

- ◆ 私立大学等経常費補助 3,189億円（3,154億円）
- ◆ 私立高等学校等経常費等助成費補助 1,052億円（1,021億円）
- ◆ 私立学校施設・設備の整備の推進 533億円（102億円）

- ✓ 教育の質保証や経営力強化に向けたメリハリある配分を本格導入
- ✓ 「人材育成の3つの観点」を踏まえた特色化・機能強化に取り組む大学等を重点的に支援

国立高等専門学校の高度化・国際化 ◆国立高等専門学校機構運営費交付金 650億円（625億円）

- ✓ サイバーセキュリティ、IoT、ロボット等の分野における実践的・創造的な技術者育成
- ✓ 日本型高専教育制度（KOSEN）の海外展開と海外で活躍できる技術者育成を一体的に推進

世界に誇れるトップレベルの教育研究活動の実践

世界をリードする教育拠点の形成

◆ 卓越大学院プログラム 131億円（56億円）等

- ✓ イノベーション推進等を担う高度な博士人材（知のプロフェッショナル）の育成

グローバル人材の育成

大学の国際化、留学生交流の充実

◆ 大学教育のグローバル展開力の強化 62億円（55億円）
◆ 大学等の留学生交流の充実 368億円（345億円）

- ✓ 世界トップレベルの大学との交流・連携の実現・加速等
- ✓ 日本人の海外留学の倍増（6万人→12万人）
- ✓ 外国人留学生の受入れ倍増（14万人→30万人）

新しい時代にふさわしい高大接続の実現

高大接続改革の推進

◆ 「大学入学共通テスト」準備事業 33億円（13億円）
◆ 大学入学者選抜改革推進委託事業 3億円（2億円）等

- ✓ 「大学入学共通テスト」の記述式問題の採点等に対応したシステム構築、教科「情報」の導入検討
- ✓ 個別選抜で主体性等を評価するための電子調査書の環境整備と調査書評価の在り方の調査・研究及び思考力等を評価するためのCBTの構築等